

平成13年11月10日、22日

第二回・第三回石神井川流域連絡会

本流域連絡会は、河川に係わる情報や意見の交換・提案等を行い、地域に活きた親しめる川とするため、年2回程度の開催を行つていきます。

現地視察を2回行いました



第2回流域連絡会は、平成13年11月10日の土曜日に行われました。

当日は、小雨の中で、王子駅前音無親水公園から上流の正久保橋の区間（約8.6km）を、徒歩により視察しました。

第3回流域連絡会は、平成13年11月22日の木曜日の午後にマイクロバスにより行われました。

当日は、中流部のこぶし橋から、上流の一級河川終点までの間で、7箇所を視察しました。

当日は、各視察地点で事務局から、付近の歴史、工事の思い出、水害などの説明が行われ、委員の方々と、和やかな意見交換が行われました。視察終了後は、有志による懇談会が開かれ、皆様の感想や考え方等が話し合いました。

第2回 石神井川流域連絡会現場視察の感想等

第3回

都民委員：板橋から栗原橋の間は、管理通路が車道となっており、車に注意しなければ歩けない。

行政委員：管理通路は区道と兼用して歩車道となっており、下流の管理通路が遊歩道となっているのと利用形態が違う。

都民委員：下流側の護岸は、コンクリートのままであり、味気ない。ツタが付いている所があれば良いのだが。また、壁の面に何か修景したら良くなるのでは。

行政委員：今はコンクリートの面に変化をもたせるため、ブロック型の化粧型枠を使用して修景している箇所もある。

都民委員：杉並区内の河川を見たが、河床が水面から出ている所があって、カモが居り、小魚や虫をつついていたりなど、良い景観を成している。石神井川ではそのような場所が少ない。

行政委員：石神井川でも河床のブロックを少し高くしている所があり、カモや小鳥の休むところになっている。

都民委員：川からの距離によって、住民が川に対する感じ方に差があるのではないかと。川辺に住む人は、景観より安全が第一という。川から離れた人達にとっては、景観の方が優先するかも知れない。

都民委員：水量が少ないので、河床に堰でも作って、水を貯めてはどうか。

行政委員：堰を作ると、音やアワが出ます。南田中で作ったところ、直ぐに苦情が来ました。

都民委員：2回の見学による感想を申しますと、石神井川は基本的に直線河道が主であっても、所々に広く開けた所や屈曲部もあり、また河床に土砂が溜まり、カモが住むなど、景観的に都市河川として、優れているのではないかと。親水的条件は、安全性を兼ね備えたものであるならば、地域住民にとって歓迎すべきものではないかと。

— 以 上 —

石神井川流域連絡会 委員名簿

平成13年11月1日現在

委 員					
都 民 委 員	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%; vertical-align: top;"> 北 区 北 区 北 区 北 区 北 区 板橋区 練馬区 練馬区 練馬区 西東京市 小平市 小平市 </td> <td style="width: 40%; vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 江 原 秀 典 清 水 孝 彰 遠 山 隆 久 山 田 久 司 山 本 洋 司 田 村 元 雄 秋 山 榮 子 海 野 幸 雄 三 浦 清 喜 吉 村 理 後 藤 英 司 羽 鳥 謙 三 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">都 民 委 員 計</td> <td style="text-align: center;">12名</td> </tr> </table>	北 区 北 区 北 区 北 区 北 区 板橋区 練馬区 練馬区 練馬区 西東京市 小平市 小平市	江 原 秀 典 清 水 孝 彰 遠 山 隆 久 山 田 久 司 山 本 洋 司 田 村 元 雄 秋 山 榮 子 海 野 幸 雄 三 浦 清 喜 吉 村 理 後 藤 英 司 羽 鳥 謙 三	都 民 委 員 計	12名
北 区 北 区 北 区 北 区 北 区 板橋区 練馬区 練馬区 練馬区 西東京市 小平市 小平市	江 原 秀 典 清 水 孝 彰 遠 山 隆 久 山 田 久 司 山 本 洋 司 田 村 元 雄 秋 山 榮 子 海 野 幸 雄 三 浦 清 喜 吉 村 理 後 藤 英 司 羽 鳥 謙 三				
都 民 委 員 計	12名				
行 政 委 員	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%; vertical-align: top;"> 北区建設部河川公園課長 板橋区土木部管理課長 練馬区土木部建設課長 西東京市都市整備部下水道課長 小平市環境部下水管理課長 東京都環境局環境改善部計画課長 東京都建設局河川部副参事（中小河川計画担当） 東京都第四建設事務所工事第二課長 東京都第六建設事務所工事課長 東京都北多摩南部建設事務所工事第二課長 東京都北多摩北部建設事務所工事第二課長 </td> <td style="width: 40%; vertical-align: top; padding-left: 10px;"> 佐々木 宏 章 谷 口 博 志 平 野 和 範 篠 宮 國 雄 小 杉 皖 一 ※穂 積 憲 重 （前任 柿沼潤一） 内 藤 久 男 伊 藤 浩 之 田 中 敏 夫 新 井 敏 男 ※二 口 祥二郎 （前任 東野 寛） </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">行 政 委 員 計</td> <td style="text-align: center;">11名</td> </tr> </table>	北区建設部河川公園課長 板橋区土木部管理課長 練馬区土木部建設課長 西東京市都市整備部下水道課長 小平市環境部下水管理課長 東京都環境局環境改善部計画課長 東京都建設局河川部副参事（中小河川計画担当） 東京都第四建設事務所工事第二課長 東京都第六建設事務所工事課長 東京都北多摩南部建設事務所工事第二課長 東京都北多摩北部建設事務所工事第二課長	佐々木 宏 章 谷 口 博 志 平 野 和 範 篠 宮 國 雄 小 杉 皖 一 ※穂 積 憲 重 （前任 柿沼潤一） 内 藤 久 男 伊 藤 浩 之 田 中 敏 夫 新 井 敏 男 ※二 口 祥二郎 （前任 東野 寛）	行 政 委 員 計	11名
北区建設部河川公園課長 板橋区土木部管理課長 練馬区土木部建設課長 西東京市都市整備部下水道課長 小平市環境部下水管理課長 東京都環境局環境改善部計画課長 東京都建設局河川部副参事（中小河川計画担当） 東京都第四建設事務所工事第二課長 東京都第六建設事務所工事課長 東京都北多摩南部建設事務所工事第二課長 東京都北多摩北部建設事務所工事第二課長	佐々木 宏 章 谷 口 博 志 平 野 和 範 篠 宮 國 雄 小 杉 皖 一 ※穂 積 憲 重 （前任 柿沼潤一） 内 藤 久 男 伊 藤 浩 之 田 中 敏 夫 新 井 敏 男 ※二 口 祥二郎 （前任 東野 寛）				
行 政 委 員 計	11名				
合 計					
23名					

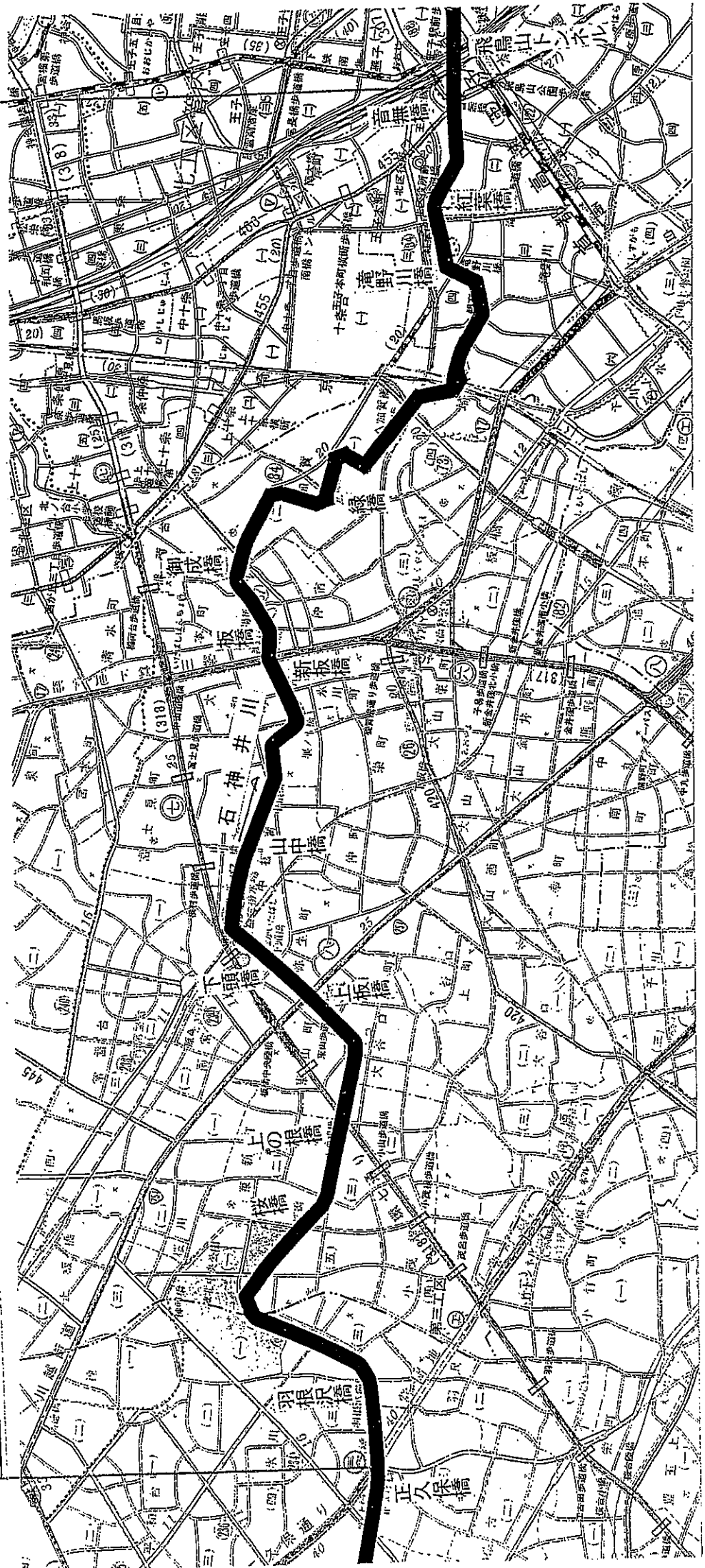
※：人事異動による新規委員

事務局 東京都第四建設事務所 工事第二課 工務係
 住所 〒170-0005
 東京都豊島区南大塚2-36-2
 電話 03-5978-1734
 担当：田 島、 笹 原

石神井川現地視察概要図

終了地点 (正久保橋)

出発地点 (王子駅北口)



石神井川現地視察概要図

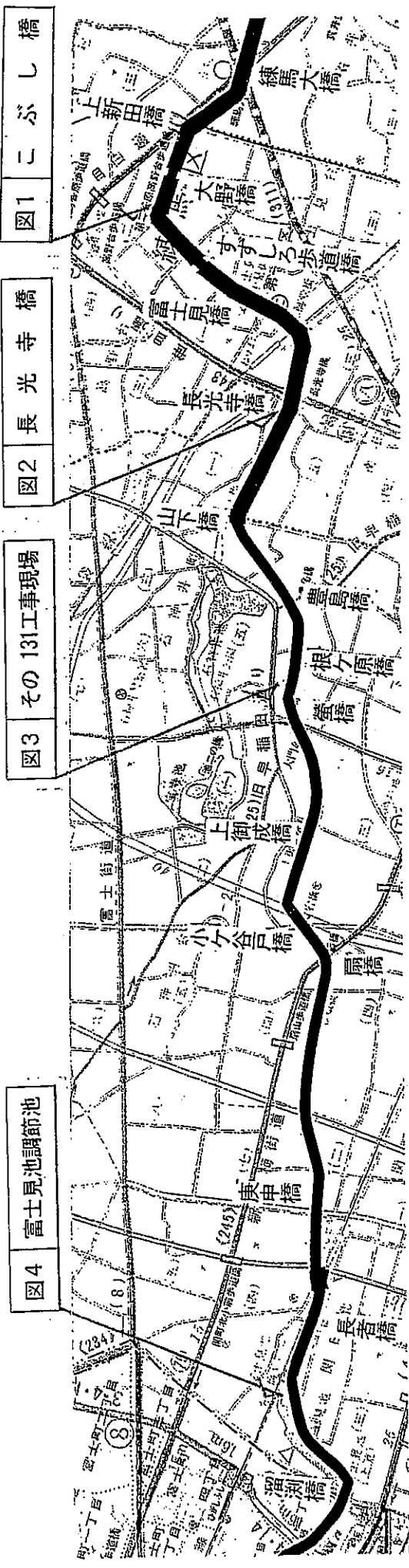


図4 富士見池調節池

図3 その131工事現場

図2 長光寺橋

図1 こぶし橋

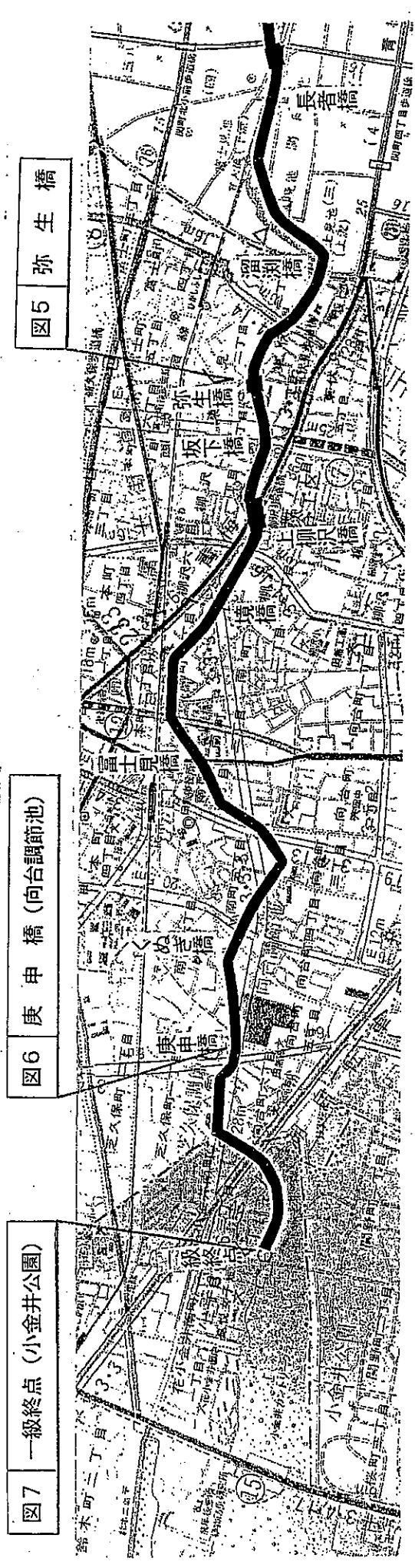


図7 一級終点(小金井公園)

図6 東申橋(向台調節池)

図5 弥生橋